

おおのヘルスウォーキングプログラム

新規参加者募集

80歳以上の参加者大募集
80歳以上の人は、ボーナスポイントが加算されます。無理なく楽しく歩いてフレイルを予防しましょう



最大6000円相当の景品と交換

歩くだけでポイントがたまる!

健康になれる!

こんな人におすすめ!

- 体力をつけたい
- ダイエットを成功させたい
- 健康診断の結果が気になってきた



既に健康づくりを始めている人も、これから始めてみようと思っている人も、日々の生活にウォーキングを取り入れてみませんか。プログラムに参加すると、歩数や健康イベントへの参加、体組成計測定などに応じてポイントがたまることができます。ぜひ、家族や友達を誘って応募してください。

※既に参加している人は、新たに申し込み必要はありません。継続を希望しない場合は、4月21日(金)までに健康長寿課へ連絡してください

対象 30歳以上の市民
※令和6年3月31日時点で満30歳以上

定員 940人
※申し込み者多数の場合は抽選参加費 1000円

申込方法 電話またはオンライン、健康長寿課(結とぴあ1階)2番窓口で申し込み

1. 電話申し込み
タニタヘルスリンクカスタマーサポート(0120-771-015)に電話してください

※受付時間 平日午前9時～午後6時

2. オンライン申し込み
次のQRコードから、専用ホームページにアクセスし、申し込んでください(4月3日(日)午前9時～)



▲専用ホームページ

3. 健康長寿課窓口で申し込み
※受付時間 平日午前9時～午後5時

申込期間 4月3日(日)～5月9日(日)

その他
参加決定者には、6月上旬に決定通知を送付します
・新規参加者全員に、プログラムで使用する専用の活動量計を進呈します
・活動量計の配布と具体的な取り組み方法についての説明会を開催します。申し込み時には17ページの日程表を確認し、参加できる日時を知らせてください
健康長寿課(065-7333)

紹介ポイントが貰えます

継続参加者の皆さんへ

ヘルスウォーキングプログラムを家族や友達に紹介してください。紹介を受けた人の参加が決定した際に、両者にポイントが付与します。仲間が増えると、ますます楽しく続けられます。

紹介する人 → 紹介された人 → コールセンター

紹介する人: 歩数記録証に記載された自分のID番号を伝える

紹介された人: 申し込み時に紹介者のID番号と名前を伝える ※オンラインは入力

説明会日程表

月日	番号	時間	場所
6月15日(日)	1	午前9時～9時45分	結とぴあ
	2	午前11時～11時45分	
	3	午後1時30分～2時15分	
	4	午後7時～7時45分	
6月16日(金)	5	午前9時～9時45分	
	6	午前11時～11時45分	
	7	午後1時30分～2時15分	
	8	午後7時～7時45分	
6月17日(日)	9	午前9時～9時45分	
	10	午前11時～11時45分	
	11	午後1時30分～2時15分	
6月21日(日)	12	午前9時30分～10時30分	乾側公民館
	13	午後1時30分～2時30分	阪谷公民館
6月26日(日)	14	午前9時30分～10時30分	上庄公民館
	15	午後1時30分～2時30分	富田公民館
6月28日(日)	16	午前9時30分～10時30分	下庄公民館
	17	午後1時30分～2時30分	小山公民館
6月29日(日)	18	午前10時～11時	和泉公民館

プログラムの流れ
ステップ①
申し込んで、初回説明会に参加する

ステップ② 7月～令和6年1月
・活動量計を身に付けて歩く
・定期的に体組成計に乗る
・健康イベントに参加する

ステップ③ 令和6年3月
たまったポイントで景品ゲット!
6000円分を上限に、市内温浴施設で使える共通入浴回数券またはフオカードと交換します



▲測定の様子

※申し込み時に第3希望まで選んでお伝えください
※公民館会場は75歳以上の申し込みを優先します

COCONOアートプレイス開館5周年記念事業

津田寛治 絵画展

県内出身の俳優、津田寛治さんの絵画展を開催します。津田さんが長年描きためてきた油彩やアクリル画、オブジェなど約30点を展示します。



期間 4月22日(日)～6月25日(日)
場所 COCONOアートプレイス
入館料 500円(中学生以下無料。障がいのある人250円)

津田寛治さんによるトークショー

日時 6月24日(日)午後3時～4時
場所 文化会館
入場料 無料

※ただし、4月22日(日)～6月11日(日)に本絵画展を観覧し、トークショーに応募した人が対象で、応募者多数の場合、抽選となります。定員に達しなかった場合は、6月13日(日)から本絵画展観覧者に、先着順で残席分の整理券を配布します

☎ 地域文化課 (064-4834)

イベント・催し

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話ませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなどなんでも相談できるよろず相談も実施しています。お茶を楽しみながら、息抜きや交流をしませんか。専門職のスタッフがいますので、気軽に立ち寄りください。

健康長寿課 (☎65・5046)

◆結のカフェ

日時 4月9日(日)午前9時30分～正午
場所 県民せいきょう大野きらめき
内容 認知症サポーター養成講座、認知症の正しい知識と接し方を学ぼう

講師 認知症キヤラバン・メイト
定員 10人(先着順)
持ち物 筆記用具
申込方法 電話で申し込む
申込締切 4月7日(金)

県民せいきょう大野きらめき
(☎66・1211)

◆オレンジカフェ

日時 4月21日(金)午後1時
場所 和が家(送迎可)、☎69・1108
内容 楽しく歌おう懐かしのヒットパレード

講師 奥村知光さん
参加料 1000円
和が家 (☎69・1108)

◆やわらぎカフェ

第59回 越前大野名水マラソン ボランティア募集



日時 5月28日(日)午前6時30分～正午ごろ
※業務内容によって集合時間と終了時間は異なります
内容 手荷物預かり、走路員、スタート誘導・ゴール誘導、給水ポイント運営、会場案内
対象 中学生以上
申込方法 専用フォームまたはエキサイト広場にある申込用紙を提出する

申込締切 4月18日(日)
その他 協力いただいた人には大会オリジナルタオルと2000円分のクオカードを進呈します
※ランナーとして出走される人にはタオルは進呈しません
※中学生にはクオカードの代わりに軽食を用意します
☎ スポーツ推進課 (☎65・5592) ▲申し込みはこちら



日本スポーツマスターズ2023福井大会 ボランティア募集

期間 8月26日(日)～9月19日(日)で希望する日
内容 案内、誘導、おもてなし活動など
対象 18歳以上
申込方法 専用フォームで申し込む
申込締切 5月31日(日)
その他 参加者には大会記念ポロシャツを進呈します。報酬は無償で、交通費は自己負担となりますが、活動日の昼食は支給予定です

☎ 日本スポーツマスターズ2023福井大会実行委員会事務局(福井県スポーツ課内)
(☎0776・20・0747)
電子メール masters2023fukui@pref.fukui.lg.jp



申し込みはこちら▶

**NHK-BSプレミアム放送「にっぽん縦断こころ旅」
教えてください！あなたの大野市「こころの風景」**

俳優の火野正平さんが、番組に寄せられたエピソードをもとに、地元の人々とふれあいながら「こころの風景」を訪ねます。「2023春の旅」のルートは、皆さんから寄せられた手紙で決まります。皆さんの心にある大野市の思い出の風景や情景を、エピソードを添えてぜひご応募ください。



放送予定 6月12日(日)～16日(金)
応募方法 ①住所 ②名前 ③電話番号 ④性別 ⑤年齢 ⑥思い出の場所や風景 ⑦場所にまつわるエピソードを記入し、ファクス(03・3465・1327)、郵便(〒150-8001 NHK「こころ旅」係 ※住所不要)、専用フォームのいずれかで申し込む

応募締切 4月24日(日)必着
その他 詳細は番組ホームページをご確認ください
☎ NHKふれあいセンター (☎0570・066・066[ナビダイヤル])



▲申し込み方法など詳しくはこちら

広告

広告募集中
(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)
問い合わせ先
秘書広報室
(☎64・4825)

募集

高齢者向け賃貸住宅 入居者募集中

募集物件 コーポ花山(牛ヶ原)
対象 60歳以上
募集戸数 20戸(1DK)、4戸(2DK)
受付期間 随時
※家賃は収入に応じて変動します
※入居条件があります。詳しくは問い合わせください
☎ 光明寺福祉会 (☎65・7132)



▲ガイドブックの電子データはこちら

お知らせ

ごみの第4日曜日受け入れ

日時 4月23日(日)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
※ごみの分別、減量、ごみステーションの利用にご協力ください
場所 ビュークリンおくえつ
☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (☎66・6690)

「事業系ごみガイドブック」を作成

事業活動で出るごみは、家庭ごみと同じようなごみであっても、事業系ごみとして適正に処理する必要があります。ビュークリンおくえつでは、事業系ごみの処理方法を分かりやすく解説

を求めて参加してみませんか。
日時 5月7日(日)午前10時～正午
場所 図書館
◆不要となった本を譲ってください
廃棄するにもったいない、家庭で不要となった本はありますか。当日、出品する本を募集します。
申込方法 電話で申し込む
申込締切 4月28日(金)
その他 事前に申し込みし、当日午前9時30分までに図書館に本を持参できる人に限ります。また、引き取り先がなかった本は全て持ち帰っていただきます。
☎ 図書館 (☎65・5500)

したガイドブックを作成しました。ごみを減量、リサイクルして、環境に優しい事業所を目指しましょう。
☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (☎66・6690)

大野市空手道選手権大会 出場者募集

日時 6月4日(日)
場所 エキサイト広場
参加料 10000円(連盟費5000円含む)
申込方法 電話で申し込む
申込締切 5月6日(日)
☎ 市空手道連盟 久保さん (☎090・1318・3408)

おおの 子育てつうしん



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

保育所・認定子ども園 開放日(未就園児)

- ☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要予約(各園3組まで)
日時：18日(前)9:30~11
場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)
- ☆民間保育所開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約
いとよ保育園 毎週月(前)9:30~11
いとよこ広場 26日(前)10~11※こいのぼり製作
- ☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約
いなやまこども園 毎週(前)9:30~11
なないろ広場 今月はありませぬ
いなほこども園 毎週(前)9:30~11
なないろ広場 10日(前)10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
大野幼稚園 毎週(前)9:30~11:30
きらきらClub 18日(前)、20日(前)、25日(前)、27日(前)9:30~11:30※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談
開成こども園 毎週(前)9:30~11
にこにこ広場 今月はありませぬ
上庄こども園 毎週(前)9:30~11
ころころ広場 20日(前)9:30~11※こいのぼり製作
亀山こども園 毎週(前)10~11
かめさん広場 26日(前)10~11※好きな遊び、子育て相談
篠座こども園 毎週(前)10~11
子育て広場 14日(前)10~11※戸外遊び
誓念寺こども園 毎週(前)9:30~11
なかよし広場 8日(前)、20日(前)9:30~11
誓念寺中野こども園 毎週(前)9:30~11
なかよし広場 15日(前)、27日(前)9:30~11



◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10~後6)

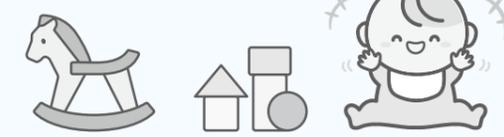
【定休日】12日・19日(前)・Vio定休日 電話 66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

♪講座~親子(パパ・ママ)でおうちパン体験会
「ミルクスティックパン作り」※要予約・限定6組の親子
日時：23日(前)10:30~正午
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：Ricca 東藤沙織さん(おうちパンマスター)
持ち物：エプロン、三角巾、マスク、ハンドタオル、飲み物、筆記用具、保冷剤、保冷バック
参加費：200円(材料費)
※レシピ、試食付き。復習生地の持ち帰りあります

♪子育て塾~マイスターによる身体測定と育児相談
※要予約。母子手帳をご持参ください
日時：25日(前)10:00~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん
内容：「子育て学」座談会



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

- ♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
日時：随時開催 前9~後5
 - ♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)
月1回：ご希望の方はご連絡ください
- ☎ 児童デイサービスセンター (結とぴあ内) 65・8535 相談の申し込みはこちら▶



▶詳しくはこちら



▶申し込みはこちら

子育て支援情報誌に掲載する 広告を募集します

- 募集内容 子育て支援に関係する法人・団体などの広告
- 掲載誌 年1回発行する「大野市子育て支援情報誌」
- 掲載数 4枠(ただし、1法人・団体1枠)
- 広告サイズ 縦13センチ×横17センチ
- 掲載料 1枠1万円
- 申込方法 申込書と広告版下をこども支援課(結とぴあ1階①番窓口)へ提出
- 申込締切 4月28日(前)
- ☎ こども支援課 (64・5140)



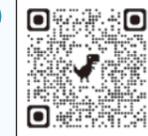
▶申込書はこちら

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

毎月2回 土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内) 65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▶詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぼぼ広場)
対象：乳幼児とその保護者
日時：毎週月~(前)9~正午、後1:30~4
1日(前)と15日(前)9~正午
場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

11:30 講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん

*毎週、月・(前)は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。詳しくは「あそびにおいでよ!」をご覧ください。予約はいりませぬ

◀主な行事▶※全て要予約
【エッグハントをしよう!】12日(前)10:30~定員15組
【はさみでちよきちよき】17日(前)こいのぼりの製作①前9~②前10~③前11~(各時間7人ずつ)
【誕生会】20日(前)10:30~11(対象：4月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんと保護者)
【ママとベビーのふれあいヨガ】25日(前)11~

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

日時：毎週月~(前)9~後5
場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)
※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、市の公式LINEで気軽に申し込んでください

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は市のホームページからも見られます

ふるさと大野今昔物語



開成中学校の開校式：昭和46年撮影
昭和46年、有終中学校と小山中学校が統合して開成中学校が発足しました。この年の4月1日に行われた開成中学校開校式の様子です。校舎は、現在の校舎が完成するまで、有終中学校の校舎を使用しました。
(提供：上庄公民館)



村営バスの運行：昭和62年撮影
昭和62年1月に国鉄バスが廃止になり、旧和泉村では同年4月より村営バスが運行されるようになりました。九頭竜湖駅前が発着式が行われ、安全を祈願した後、運転手に花束が贈呈されました。
(提供：住民振興室)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。
☎ 生涯学習・文化財保護課(学びの里「めいりん」内) ☎65・5590

みんなの図書館

新着図書

フンフィクション

60歳からの「忘れぬ力」(鎌田實)▼あなたの牛を追いなさい(耕野俊明・松重豊)▼徳川家康と家臣団(徳川家康と家臣団ゆかりの地と城めぐり)政策委員会10代から知っておきたい女性を閉じこめる「ずい言葉」(森山至貴)▼もしもワニに襲われたら(ペイピン)▼認知症といわれたら(養老先生、再び病院へ行く)▼養老孟司・中川恵一▼いますぐ食べたい!冷凍食品の本(西川剛史)▼90歳、ひとり暮らしの知恵袋(大崎博子)▼いちごのお菓子づくり(今井ようこ)▼国道者(佐藤健太郎)▼70歳からの椅子筋(稗光聖人)▼めっちゃヤンな早口ことば(大谷健太)▼開運の絶景神社▼人生上等!未来なら変えられる(北尾トコ)

フィクション

朝星夜星(朝井まかて)▼植物少女朝比奈秋▼僕の女を探しているんだ(井上荒野)▼羊子と鈴(植松三土里)▼真珠とダイヤモンド上・下(桐野夏生)▼明智卿死体検分(小森収)▼答えは市役所3階に(辻堂ゆめ)▼蝙蝠か燕か(西村賢太)▼数学の女王(伏見美紀)▼あなたはここにいないとも(町田その子)▼ココロの夜明け(岡田晴恵)▼漂流都市(嶋戸悠祐)▼神無島のウラ(あさのあつこ)▼パレードのシステム(高山羽根子)

児童書

きたかみがわ村松(松本)▼1さつまるごと!すりのひみつ(W・L・L)▼子ども知育研究所▼キホンがわかる!税金とわたしたちの暮らし▼税金のしくみ▼10代のためのココロとカラダの整え方▼としよかにいこう▼難民と祖国(スピルズベリ)▼家でできる!おもしろ科学の実験(ピーティ)▼食いねえ!お寿司まるごと図鑑(阿部秀樹)▼ふしぎいっぱい!学校の木(高柳芳恵)▼うたのかいせつ(かん)▼アリのひみつ(大図鑑)▼佐藤俊幸▼イチからつくるラーメン▼ぎざぎざくるくる葉っぱのカタチ▼草原が大好き(アチャン)長倉洋海

児童書

エッコさん(倉田弥子)▼雪の日にライオンを見に行く(志津栄子)▼もじゃもじゃドライブ! (おくやまゆか)▼嘘吹きパスワード(久米絵美里)▼5年2組ふしぎだね(吉野万里子)▼放課後の読書クラブ(小手鞠い)▼デイス・イズ・マイ・トゥルース(三ライマン)

絵本

とんでやすんでかかんがえて…(五味太郎)▼パンパンパンパンパンソウ(ウイロ)▼ひろし(ね)のおふろや(北村裕花)▼いよいよあしたはタレル▼移動するものたち(ワタナベ)▼ねむいねむい(西村敏雄)

山火事を防ぎましょう

約7割が春先に発生

～ 火の確認 山を愛する あなたのマナー ～

春は、空気が乾燥し、強風が吹きやすい季節です。山林に積もった落ち葉が燃えやすくなるため、山火事が発生しやすく、燃え広がります。

山火事のほとんどは人の不注意によって起こります。かけがえのない貴重な森林を守るため、次のことに注意してください。

山火事予防のための注意点

- ・落ち葉や枯れ草がある場所では、たき火をしない
 - ・たき火など、火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火する
 - ・火入れをする際は、市(農業林業振興課 市役所1階⑨番窓口)に必ず申請し、許可を得る
 - ・強風時や乾燥時には、たき火などの火入れはしない
 - ・たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがら必ず消し、投げ捨てない
 - ・火遊びをしない、させない
- ☎ 消防署予防課(☎64・4899)

消防団へ根切りチェーンソーを購入しました

市消防団の安全装備品として一般財団法人自治総合センターの「宝くじコミュニティ助成事業」を活用し、根切りチェーンソーを購入しました。土砂災害で土に埋もれた倒木などを切断し、迅速な救助活動に活用していきます。

☎ 消防署総務課(☎64・4897)



固定資産税・都市計画税の納付をお願いします

市では、令和5年度の固定資産税・都市計画税の納税通知書を、4月15日ごろまでに順次発送します。添付されている課税明細書の内容を確認し、期限内の納付をお願いします。

☎ 税務課(☎64・4811)

土地家屋価格縦覧帳簿の縦覧と課税台帳の閲覧ができます

縦覧制度は、納税義務者が、自分の土地と他人の土地、家屋の評価額を比べて、固定資産評価額が適正であるかを確認、判断できる制度です。閲覧制度は、固定資産税の家賃や地代への転嫁が考えられることから、借家人や借地人に課税資料を開示し、賃借料の不当な引き上げを防ぐことを目的とした制度です。

種別	資格	持ち物	手数料	期間	場所
縦覧帳簿の縦覧	固定資産の所有者、納税義務者、管理者	本人確認書類(免許証や保険証など)	無料 (コピー不可)	4月3日回 ～ 5月1日回	税務課(市役所1階⑨番窓口)
	委任状による代理人	委任状 代理人の本人確認書類			
課税台帳の閲覧	固定資産の所有者、納税義務者、管理者	本人確認書類	無料 (コピーは1枚 もしくは1件 300円)	平日の 午前8時30分 ～ 午後5時15分	
	委任状による代理人	委任状 代理人の本人確認書類			
	固定資産の関係者(借地人、借家人など)	関係者の本人確認書類 対価が支払われていることが分かる賃貸借契約書など			



山内 貞夫さん(元町・88歳・左)
布川 保さん(元町・84歳・右)

山内さんと布川さんは、小学生の頃に野球を始め、80歳を越えた現在も還暦軟式野球チーム「G・C大野」に所属して、バッテリーで野球を続けています。

このたび、二人は、現役で活躍する^{さんじほ}拳寿選手として、全日本還暦軟式野球連盟の全国表彰を受賞しました。そんな二人に野球の魅力やこれまでの活動を振り返っての感想などを聞いてみました。

—還暦野球を始めたのはいつですか

山内 平成10年に県の還暦野球チームの発足をきっかけに始めました。それ以前は、県軟式野球連盟の審判部に所属し、審判員としても軟式野球に関わっていました。

布川 G・C大野の結成翌年の平成12年から始めました。それ以前は、軟式野球をしていない期間もありましたが、ソフトボールをしていたので、すぐにプレー感覚がつかめました。

—お互いの選手としての特徴を教えてください

山内 布川さんはアンダースローでとてもコントロールがいい投手です。コントロールが良すぎて「もっとボール球を投げろ」と野次が飛ぶほどです。また、変化球も得意で、変化の異なる2種類のシュートを巧みに使い分け、打者を翻弄します。

布川 山内さんは守備が上手です。しっかりと捕球してくれるので、安心して投球でき

いつまでも仲間と野球を楽しみたい

還暦野球で全国表彰

こんにちは

ます。長年バッテリーを組んでいますが、試合中に球を後ろに逸らしたことはほとんどありません。

—野球の魅力を教えてください

山内 何が起るかわからないところがおもしろいです。成功することもあれば失敗することもあり、野球は人生の縮図みたいなですね。

布川 私は投手なので、打者との駆け引きが楽しいです。打者を観察して、相手の裏をかく配球で打ち取ったときの喜びは他のポジションでは味わえません。

—これまでの活動を振り返っての感想は

山内 全国表彰を受賞できたのは、一緒にプレーする仲間がいたからです。G・C大野の結成当初からチームに所属していますが、後からチームメイトが増え、野球を続けてくれたので感謝しています。

布川 還暦野球を通じて、県内外に仲間ができたことがうれしいです。毎春、滋賀県彦根市の金亀公園野球場で、福井、滋賀、三重の3県のチームで親善試合を行っていました。桜がきれいな球場で、気持ちよくプレーができます。近年はコロナ禍で中止となっていましたが、再開できたらと思います。

—今後の抱負を教えてください

山内 ひとまず卒寿まで野球を続けたいです。昔と同じプレーはできませんが、毎週1回の練習に参加して体を動かし、野球を楽しみたいです。何歳でも野球はできると、年下の仲間を感じてもらえたらうれしいです。

布川 G・C大野は全国大会ベスト8が過去最高成績なので、いつか全国大会で優勝したいです。自分がメンバーとして出場しなくとも、仲間がきっと成し遂げてくれると思うので、優勝を見届けたいです。

ぐるーぷ登場



▲写真左から、長田美祢子さん、畑中つじ江さん、柳内清子さん、山田みよのさん

「手作りプレゼントボランティア」は、図書館の子ども向け行事で配られる品を制作している会です。会ができたのは平成18年で、現在は長田さん、畑中さん、柳内さん、山田さんの4人で活動しています。4人は、6年前に図書館の折り紙教室を受講をした際、図書館長から誘いを受けたことがきっかけで、会に加入しました。

図書館で毎週木曜日に約2時間、手縫いのフェルト飾り、恐竜のペーパークラフト、絵本のキャラクターの写真立てなど、緻密でかわいらしい、さまざまな作品を作っています。裁縫が得意な人、絵が得意な人など、それぞれの得意分野を生かして、協力しながら作品を作り上げていきます。また、折り紙で装飾する作品には、以前に受講していた折り紙教室での経験が生かされています。

長田さんは「細かな作業が多いですが、おしゃべりをしながら楽しんで活動ができて」と話します。大きな作品の場合、一つ完成させるのに5〜6時間かかることもあるそうです。



が、チームワークを發揮し、効率的に制作を進めています。昨年12月のクリスマス会では、フェルトやリボンを使った約150点ものツリー飾りをプレゼント用に制作しました。子どもに喜んでもらえるよう、会員で相談し合って、デザインや生地の合わせ方など工夫を重ねたそうです。クリスマス会の当日、ツリー飾りを見た子どもたちはみんな大喜び。たくさんのツリー飾りの中からお気に入り一つを選び、うれしそうに表情を浮かべて持ち帰りました。

畑中さんは「子どもが喜ぶ顔を見ると、自分もうれしくなる。これからも楽しみなながら、元気に活動が続けていきたい」と話してくれました。作品を手取る、会員の皆さんの思いやぬくもりを感じました。

【会員募集】一緒に作品を作ってみませんか。興味のある人は気軽に問い合わせください。

◎ 図書館 (65・5500)

図書館「手作りプレゼントボランティア」

心を込めた手作りを子どもたちへ



市民のページ

あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は秘書広報室まで ☎ 64・4825

広告

広告



日本一の星空に願いを込めて ランタン300個が六呂師の夜空を彩る

2月18日、六呂師高原でスカイランタンを打ち上げるイベント「星降るランタンナイト」が開催されました。本イベントは、環境省の調査で日本一美しい星空に選ばれたことのある六呂師高原の星空をPRし、地域活性化につなげるために実行委員会が企画したもので、当日は県内外から約1000人が参加しました。

参加者の願い事が書かれた約300個のランタンに火がともり、放たれると、温かみのある光が夜空にゆっくりと浮かび上がっていきました。参加者は夜空に舞い上がる数多くのランタンを見上げ、幻想的な光景を楽しんでいました。

学びから結ばれる新しき道 市民がまちづくり活動を発表

2月19日、学びの里「めいりん」で生涯学習フォーラムが開催されました。

フォーラムには約130人が参加し、社会教育功労者の表彰の後、市長からのメッセージや大野市生涯学習推進計画など行政の発表、個人や団体の活動内容発表が行われました。

民謡会「結人」が民謡演奏を披露し、本市出身で大学生の山本葉月さんは大学生活での学びの発表、合同会社荒島社はホステル「荒島旅舎」を通じた地域づくりについて発表しました。合同会社荒島社代表の川端慎哉さんは「ホステルを訪れる人に大野の日常の豊かさを伝え、中心市街地をにぎやかにできるようにがんばりたい」と話していました。



越前おおの学びの里使節が 4年間の活動を報告

2月20日、自治体入試制度で本市から推薦を受け「越前おおの学びの里使節」として、法政大学で学んだ岡田岳大さんが、大学を卒業するに当たり、4年間の活動報告に市役所を訪れました。

現代福祉学部在籍し、福祉やまちづくりについて学んだ岡田さんは、越前和紙の端材を再利用した商品開発でSDGsコンテストに入賞したことや、福井県に修学旅行にくる関東の学生を対象に福井の魅力を発信する講座を開催したことなどを、スライドを交えて報告しました。

岡田さんは「4月からは東京で就職するが、遠くにいるから大野市の力になれないということはない。大野市にも貢献できるよう尽力したい」と話してくれました。

穴馬紙すきにチャレンジ！ 和泉小児童手作りの卒業証書

2月24日、和泉地域交流センターで、和泉小学校児童が和泉地区伝統の「穴馬紙」の紙すきをしました。穴馬紙は和泉地区に伝わる和紙で、丈夫で水に強いことから、帳簿用の紙として重宝されていたそうです。

児童らは、昨年からの穴馬紙の講座に参加し、材料であるコウゾの刈り取りや皮はぎ、繊維ほぐしなど紙づくりの全工程に携わってきました。最終工程となる今回は、「穴馬紙大すきの会」の会員に手ほどきを受けながら、卒業証書の紙やハガキ大の紙をすいていました。6年生の村松徹郎くんは「自分ですいた穴馬紙が卒業証書になるのはうれしい。下の世代にも受け継いでいってほしい」と話していました。



富田産業団地に初進出 モンベルの物流センターが完成

3月9日、アウトドア用品メーカーの株式会社モンベルの国内2カ所目となる物流拠点「北陸モンベル大野物流センター」が富田産業団地に完成しました。同センターは敷地面積約4万3500平方メートル、鉄骨造2階建て延べ床面積約2万7300平方メートルで、約29万ケースの商品を保管でき、A1などの最新技術を活用しながら商品の入荷、出荷を担います。従業員は約50人で、そのうち約30人が県内の人材を採用しています。

竣工式典と完成披露会が行われ、辰野勇会長や辰野岳史社長、杉本達治福井県知事ら関係者約60人が出席し、完成を祝いました。辰野勇会長は「大野市は自然が豊かでモンベルのブランドイメージに合う地域。これからは本番で、業務に邁進していきたい」と話していました。



イトヨの里がリニューアルオープン 展示一新でイトヨの研究成果を学ぶ

3月10日、開館から22年目を迎える本願清水イトヨの里がリニューアルオープンし、式典が開かれました。今回のリニューアルでは、展示内容に最新の研究成果を反映したほか、タッチパネル式のモニターを使ってクイズやゲームを楽しみながらイトヨの生態や地域の水環境を学べるコーナーが設けられました。

式典では、森誠一館長が開成こども園の園児らとくす玉を割り、オープンを祝いました。園児らは、新設されたイトヨの巨大模型や展示パネルに興味津々に眺めていました。





第4回 世界天文月間と 国際ダークスカイ週間

日本一美しい星空は大野の宝です。この星空を守り、未来へ受け継ぐ取り組みなどを12回シリーズで紹介します。

『世界天文月間』は、「一つの空のもと、人々はひとつ」をモットーとする国境なき天文学者団の主催で、世界中の天文好きの協力を得ながら毎年4月に行われている世界規模の天文イベントです。

その一環で実施されているのが、国際ダークスカイ協会(IDA)主催の『国際ダークスカイ週間』です。これは、光害への認識を高めるため世界規模で行われる取り組みで、今年は4月15日～22日に開催されます。

本市では、国際ダークスカイ週間に合わせて、星空保護区に認定されている自治体と連携した取り組みを行う予定です。詳しくは「星のまちおおの」Facebookでお知らせしていきます。



▲星のまちおおの Facebook



今月の星空スポット 勝原駅 撮影者：i.iii.vvさん

◆◆◆今月の星座◆◆◆ おひつじ座

おひつじ座は、平原にたたずむ羊の姿を表した星座で、黄道十二星座の1つです。星座の頭にあたる2等星ハマルが一番明るく、ほかに3～4等星の星が「へ」の字ように並んだ形をしています。

ギリシャ神話では、フリクソス王子と妹のヘレー王女が殺されそうになり、大神ゼウスが子どもたちを助けるために遣わした、空を飛ぶ金毛の羊とされています。



イラスト：望月詩織

市民のうごき

令和5年3月1日現在(前月比)

世帯数	1万1587世帯 (+20世帯)
人口	3万909人 (-34人)
〈男〉	1万4818人 (-10人)
〈女〉	1万6091人 (-24人)

◆2月中の内訳

転入	86人	出生	12人
転出	91人	死亡	41人

今月のスナップ



開通した大野油坂道路 大野IC～勝原IC区間

3月19日、中部縦貫自動車道大野油坂道路の大野ICから勝原ICまでの区間が開通しました。今年の秋にはさらに勝原ICから九頭竜ICまでの区間が開通される予定です。新たな道ができ、人や物の流れが変わると思うとわくわくします。新年度となり、進学や就職などで生活が大きく変わる人も多いかと思います。それぞれの新たな道での活躍をお祈りします。

編集後記



「イタリア人と寂聴さん」私は1940～50年代にかけての多彩で陰鬱に富んだイタリア映画の愛好家で、特にイ

タリア人の国民性に関心を持っています。この時期を代表する名画『鉄道員』の登場人物はつましい生活の中で実に率直に喜怒哀楽を表現します。全身で喜び、大声で悲しみ、つかみ合いの喧嘩をしてもすぐに仲直りをして一緒に酒を飲み、陽気に歌ったり踊ったりします▼このような奔放な感情表現に以前は違和感を覚えたものですが、最近では次第に共感を覚えるようになってきました。この心境の変化は自分でも不思議でしたが、作家で天台宗僧侶でもあった瀬戸内寂聴さんが担当した新聞の人生相談の回答にその不思議を解く鍵を見つけました。「愚かで、ずるくて、おっちょこちょいで、欲張り、ケチンボで。だから人間はかわいくて体を寄せたくなる生き物なのです」という一節です▼さまざま弱さを持つ人間に徹底して寄り添う寂聴さんの思いは、善人よりも悪人を救うことに重きを置いた親鸞の教えに通じるものがあると思います。古希を超え、齢を重ねても寂聴さんの心境に少し近づいたのかも知れませんが、オードリー・ヘップバーン主演の『ローマの休日』は、ローマが舞台で登場人物の多くがイタリア人だからこそ名作になりえたのでしょ。 (風談坊)